

## 東京都保健体育研究会 研究発表会

### 新学習指導要領改訂の ポイントと保健体育学習

東京都立桜町高等学校 主任教諭  
杉山 正明

## 東京都保健体育研究発表会レジメ

1. 新学習指導要領の改訂について
2. 新学習指導要領改訂のポイント
3. 保健学習の具体的な変更点
4. 保健学習の授業づくり
5. 保健学習の力量形成のために
6. 体育理論学習の授業づくり

## 新学習指導要領と「生きる力」

### [生きる力]とは...

基礎・基本を身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく課題を解決する資質や能力

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性

たくましく生きるための健康と体力

## 学校教育法における「学力の定義」

学校の教育活動を進めるに当たっては、各学校において、生徒に「生きる力」をはぐくむことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、...

基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる。

(基礎的・基本的な知識・技能)

これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむ。

(思考力・判断力・表現力等)

主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努める。

(学習意欲)

## 学習指導要領改訂の基本的な考え方

基礎的・基本的な知識・技能の習得と探究のつながり

(習得 - 活用 - 探究)

思考力・判断力・表現力等の育成

(言語活動の充実)

道徳教育や体育などの充実により、豊かな心や健やかな体の育成

(健康の保持増進と体力の向上)

- ・**体育**: 基礎的な身体能力や知識を身に付けさせるために系統的な指導を重視
- ・**保健**: 健康の概念や課題に関する内容を明確にして、小・中学校との系統性を重視

## 3. 新学習指導要領改訂のポイント(1)

< 体育 >

小・中・高を通じた指導内容の体系化と明確化

・小学校(1 - 4)

様々な動きを身に付ける時期

・小学校(5 - 6), 中学校(1 - 2)

多くの運動を体験する時期

・中学校(3), 高校(1 - 3)

少なくとも一つのスポ - ツに親しむ時期

## 新学習指導要領における指導内容の体系化

体育の分野 指導内容の体系化

小学校		中学校		高等学校		
1, 2年	3, 4年	5, 6年	1, 2年	3年	入学 年次	次の 年次
様々な動きを身に付ける時期		多くの運動を体験する時期		少なくとも一つのスポ - ツに親しむ時期		
体づくり運動		体づくり運動		体づくり運動		
器械・器具を用いた運動遊び	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動
走・跳の運動遊び	走・跳の運動	陸上運動	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技
水遊び	浮く・泳ぐ運動	水泳	水泳	水泳	水泳	水泳
表現・リズム遊び	表現運動	表現運動	ダンス	ダンス	ダンス	ダンス
	ゲーム	ボール運動	球技	球技	球技	球技
			武道	武道	武道	武道
			体育理論	体育理論	体育理論	体育理論
			保健分野	科目保健	科目保健	科目保健
			保健領域			

## 3. 新学習指導要領改訂のポイント(2)

< 体育理論 >

生徒が生涯にわたって豊かなスポ - ツライフを送る上で、必要となるスポ - ツに関する科学的知識等を中心に再構成された。

運動に関する領域との関連で指導することが効果的な内容については、各運動に関する領域の「(3)知識, 思考, 判断」で扱うこととしている。

### 3. 新学習指導要領改訂のポイント(3)

#### <保健>

科目「保健」については、個人生活及び社会生活における内容を重視する観点から、指導内容を改善する。その際、様々な保健活動や対策などについて内容の配列を再構成し、医薬品に関する内容について改善する。

小・中学校の内容を踏まえた系統性のある指導ができるよう**健康の概念や課題に関する内容**を明確にし、指導の在り方を改善する。

### 3. 新学習指導要領改訂のポイント(4)

#### <保健>

- ・小学校 : 身近な生活における健康・安全に関する内容 (**実践的に理解**)
- ・中学校 : 個人生活における健康・安全に関する内容 (**科学的に理解**)
- ・高等学校 : 個人生活及び社会生活における健康・安全に関する内容 (**総合的に理解**)

### 4. 「保健学習」の具体的な変更点(1)

保健編解説に「目標」のロード文に「ヘルスプロモーション」の説明が表記された。

#### 第1単元

##### ア「健康の考え方」

###### (エ)健康に関する環境づくり

...この環境とは、ヘルスプロモーションの理念に関して

##### イ「健康の保持増進と疾病の予防」

###### (イ)喫煙、飲酒と健康

...喫煙、飲酒を生活習慣病の要因として取り扱う

### 4. 「保健学習」の具体的な変更点(2)

#### イ「健康の保持増進と疾病の予防」

##### (ウ)薬物乱用と健康

...「MDMA」、「大麻」を示した

##### (エ)感染症とその予防

...「エイズ」、「結核」を新興・再興感染症の例として示す

#### エ「交通安全」

##### (ウ)安全な社会づくり

小・中学校の学習の系統性を踏まえ、安全教育全般(交通、生活、災害)の内容を配慮事項として示した

#### 4. 「保健学習」の具体的な変更点(3)

##### オ 「応急手当」

###### (ウ)心肺蘇生法

...一次救命処置の概念

(心肺蘇生, AEDによる除細動, 気道異物除去)

\* 気道確保, 人工呼吸, 胸骨圧迫などの原理や方法について, 実習を通して理解できるよう配慮するものとする

#### 4. 「保健学習」の具体的な変更点(4)

##### 第二單元

###### イ 「保健・医療制度と地域の保健・医療機関の活用」

(ア)我が国の保健・医療制度

...献血の制度を示した

(イ)地域の保健・医療機関の活用

...検診はがん検診などを想定している

...医薬品の承認制度, 販売の規制, 適正使用, 副作用

(ウ)様々な保健活動や対策

...生涯の各段階における健康課題に応じた保健活動

#### 4. 「保健学習」の具体的な変更点(5)

##### 第三單元

###### ウ 「労働と健康」

(ア)労働災害と健康

...「労働災害」に含まれる疾病として「職業病」として整理した

###### 内容の取り扱い

・指導方法の工夫について, 知識を活用する学習活動について示した

#### 5. 保健学習の授業づくり(1)

##### 保健学習と保健指導

・学習指導要領および解説に示された「教えるべき内容」の特定

・「総則」に示された内容と関連づけた内容

・「習得, 活用, 探究」の理念に基づく学習方法

## 5. 保健学習の授業づくり(2)

保健学習で求められる能力

・どのように時代が変化しても健康課題に対処できる「知」と「思考力・判断力」「リテラシ - 能力」が求められている。

- ・応用力
- ・分析, 整理する能力
- ・帰納的能力
- ・総合的に考える力  
(植田, 2007)

## 5. 保健学習の授業づくり(3)

学習方法

- ・発問
  - ・事例研究
  - ・KJ法
  - ・寸劇
  - ・ブレインスト - ミング(ライティング), 役割討議
  - ・ディベート
  - ・ゲストスピーカ -
  - ・IT
  - ・ワークシート
  - ・DVD活用(手作り)など
- その題材
- ・新聞等の記事
  - ・研修会資料
  - ・文献研究
  - ・各種白書
  - ・生徒のアンケート結果
  - ・インターネット検索
  - ・図書館, 書店 など

## 5. 保健学習の力量形成のために(1)

インプット型研修(入力型)

+

アウトプット型研修(出力型)

.....カンファレンスのすすめ

## 5. 保健学習の力量形成のために(2)

保健授業の実際(1)



## 5. 保健学習の力量形成のために(3)

### 保健授業の実際(2)



## 6. 体育理論学習の授業づくり(1)

### 授業づくりのポイント

体育理論で学んだ知識が、「生涯にわたる豊かなスポーツライフを送るうえで十分に活かされる」ためにも、学習指導要領に示された内容を十分に理解し、また生徒の運動・スポーツ経験、知識などについて把握をしたうえで、学習内容、授業方法、教材を決める必要がある。

「保健学習」と手法は同じと考えてよい。

## 6. 体育理論学習の授業づくり(2)

- 1 スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴
- ア スポーツの歴史的発展と変容  
古代～現代・民族スポーツ、スポーツの概念、スポーツのグローバリゼーション、日本発祥のスポーツ、現代のオリンピック種目 など
- イ スポーツの技術、戦術、ルールの変化  
技術、戦術、ルールの変化、メディアとスポーツ、用具の改良 など
- ウ オリンピックムーブメントとドピング  
オリンピックムーブメント、ドピング、フェアプレイ など
- エ スポーツの経済的効果とスポーツ産業  
現代スポーツの発展、経済波及効果、スポーツ産業、 など

## 6. 体育理論学習の授業づくり(2)

- 2 運動やスポーツの効果的な学習の仕方
- ア 運動やスポーツの技術と技能  
技術、技能、オプンスキル、クロズスキル、戦略 など
- イ 運動やスポーツの技能の上達過程  
スランプ、プラト、フィードバック、パフォーマンスの評価法 など
- ウ 運動やスポーツの技能と体力の関係  
技能向上のための体力の必要性、技能や体力の高め方 など
- エ 運動やスポーツの活動時の安全確保の仕方  
危機回避、メディカルチェック、けが防止の対処、処置など

## 6. 体育理論学習の授業づくり(2)

### 3 豊かなスポ - ツライフの設計の仕方

#### ア 各ライフステ - ジにおけるスポ - ツの楽しみ方

スポ - ツライフ, ライフステ - ジにおけるスポ - ツの行い方, 楽しみ方など

#### イ ライフスタイルに応じたスポ - ツとのかかわり方

ライフスタイル, PDCA, 運動習慣, スポ - ツイベント など

#### ウ スポ - ツ新興のための施策と諸条件

スポ - ツ施策, スポ - ツを支える組織とその機構, スポ - ツ振興法など

#### エ スポ - ツと環境

環境保護とスポ - ツ開発, 持続可能, IOC スポ - ツと環境委員会など

## 6. 体育理論学習のつながり, 発展性

知識 深まり・広がり

### V字構造

・楽しさ, 関わり 中1, 高3

・行い方 中2, 高2

・文化 中3, 高1

学習の発展性を考慮

**概念的な知識を重視** **実生活への応用を重視**



ご静聴ありがとうございました